



SAP Ariba 

機能の概要

SS-12910: Event Management API

Michael Waugh、Srikanth Raghavendra、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: Event Management API

導入の難易度
対象エリア

● やや複雑
● グローバル

今までの課題

現時点では、ソーシングイベントを公開するための API が提供されていません。

SAP Ariba で問題解決

Event Status Management API を使用すると、クライアントがソーシングイベントを公開できるようになります。

主なメリット

この機能では、ソーシングイベントを API クライアントが公開できるようにするための API が導入されます。

- ソーシングイベントの公開
- 以前に公開されたイベントの再公開
- 以前の参加者の回答がどのように処理されたのか（保持または破棄）、および変更に関する通知が参加者に送信されるかどうかの指定

対象ソリューション

SAP Ariba Strategic Sourcing Suite
SAP Ariba Sourcing
SAP Ariba API
SAP Ariba Developer Portal

関連情報

該当ソリューションを使用しているすべてのお客様は、この機能を直ちにご利用いただけますが、お客様の側で有効化の手順を実行していただく必要があります。

前提条件と制限事項

前提条件と制限事項に関するドキュメントを参照してください

機能の概要

説明: Event Management API

要求本文のパラメータ

名前	必須/任意	種類	説明
updateChoice	任意	string	イベントの再公開時に使用されます。既存の参加者の回答の処理方法と、イベントが再公開されたことを参加者に通知するかどうかを指定します。有効な値は次のとおりです。 - 保持し、電子メールで通知する。参加者の提出済み回答を保持し、提出済み回答の確認を依頼する電子メールを参加者に送信します。 - 保持し、電子メールで通知しない。参加者の提出済み回答を保持しますが、電子メールで参加者に通知しません。 - 保持せず、電子メールで通知する。参加者の提出済み回答を破棄し、回答の再提出を依頼する電子メールを参加者に送信します。 - 保持せず、電子メールで通知しない。参加者の提出済み回答を破棄し、電子メールでも参加者に通知しません。 初期値: 1.
message	任意	string	イベントを再公開する場合に、参加者に送信する通知に含めるメッセージ。

回答のフィールド

フィールド	種類	説明
message	string	状況またはエラー情報

機能の概要

説明: Event Management API

要求本文の例:

```
{  
  "updateChoice": "2",  
  "message": "スチール製ピンの RFP を更新しました。回答を再提出してください。"  
}
```

回答の例:

```
{  
  {  
    "message": "更新の選択肢 2 でイベントに対する再公開申請をトリガしました。"  
  }  
}
```